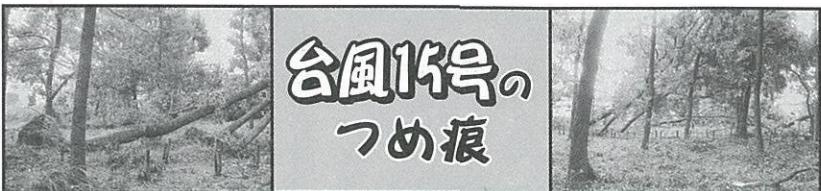


平成23年9月21日に関東地方に上陸した台風15号は、勢力が強く日野市内にもいろいろなつめ痕を残していきました。

緑と清流課で管理している施設では公園・緑地の樹木や園内灯、道路の街路樹、用水路、多摩川・浅川の取水堰などに甚大で多数の被害を及ぼしました。

台風15号の つめ痕



害が多く、倒木、枝折れなどで樹木が揺ぶられ根の地盤が約380本ありました。台風13号、15号と続けて強風を受けた結果、13号の強風で樹木が揺ぶられ根の地盤

が少し緩み15号で倒木したなどのことも考えられます。このような被害はここ十数年の間にはなかったものです。

不幸中の幸いという方

がよいのかわかりませんが、人、物的な被害はありませんでした。

緑と清流課では、公園、緑地、街路樹、用水路の管理を行っています。雨台風のときは用水路の越流、取水堰の流失、緑地斜面の土砂崩れなど、多くの被害が発生する恐れがあります。

今回の被害の特徴としては、南風が強かつたため、南側に風道がある場所の樹木への被害が大きくなり、倒木、枝折れなど

が少しこれまで倒木したなどのことからも考えられます。このように被害はここ十数年の間にはなかったものです。

被害復旧については、業者

委託8社で約270本、市職員で約110本の樹木の倒木処理、伐採、折枝の処理を行いました。

不幸中の幸いという方

が少し緩み15号で倒木したなどのことも考えられます。このように被害はここ十数年の間にはなかったものです。

被害復旧については、業者

委託8社で約270本、市職員で約110本の樹木の倒木処理、伐採、折枝の処理を行いました。

不幸中の幸いという方

が少し緩み15号で倒木したなどのことも考えられます。このように被害はここ十数年の間にはなかったものです。

被害復旧については、業者

委託8社で約270本、市職員で約110本の樹木の倒木処理、伐採、折枝の処理を行いました。

不幸中の幸いという方

が少し緩み15号で倒木したなどのことも考えられます。このように被害はここ十数年の間にはなかったものです。

被害復旧については、業者

環境月間イベントレポート

● 緑と清流ポスター展

全応募作品748点のうち、250点を市役所1階ロビーで展示。市民の方の目を楽しませていました。また、自らの力作に

並び記念撮影をされるご家族が連日来庁されていました。

● ミニ水族館

今年も平堰、七生中ワンド、程久保川下流、谷地川、向島用水で泳いでいた魚たちを集めました。水草は豊田用水から。水族館終了後、希望のあった方(学校)に魚たちをお配りしました。

● 水辺の資料館

101会議室では、市民団体で活動されている方の資料がパネルに展示していました。大きく拡大した浅川流域水質マップも展示され、浅川の水質が改善されていることがわ

● 日野用水クリーンデー

10月23日午前10時、東光寺

から日野駅区間の清掃活動を行いました。今年は参加者がやや少ない…。来年、ぜひご一緒しましょう!

● 環境フェア

10月16日、環境フェアが開催され、日野煉瓦ホール1階にもミニ水族館(水槽は3基)を展示しました。そのうちの1基に、きれいに色が出てい

るオイカワ・ヤマベを捕えました。ところでヤマベとは、オイカワのメスの呼び名といいます。

● 程久保川クリーンデー

10月30日、程久保川の上流

備えた点検、事前の対処、台風前に伐採するなど、台風に

判断した樹木を次の台風が来る前に伐採するなど、台風による通報、委託業者の緊急対応などのご協力を得て、おかげで二次災害を起こすことなく被害復旧することができます。

● よそう森堀田んぼ稲刈り

10月15日、あいにくの雨模様。稲刈りは翌日に延期となり、緑と清流課は参加できず…。秋の空、来年は晴れてほしいです。

● 菊花展

市役所前プラザで大菊・古典菊を展示。日野市菊友会作品及び配布苗菊花コンテスト作品も展示され、伝統の風景が今年も展開されました。

(Y・T)

